

環境普及啓発活動を
一緒にしませんか？

温暖化防止活動 推進員 大募集！

こんなこと、できます！

- 年に1度の1泊2日研修会に無料で参加(交通費支給)
(平成29年度実績佐賀県佐賀市清掃工場見学/宿泊地長崎市内)
- 各地区で実施される研修会に無料で参加
- 環境に関するスキルが身につきます。
- 環境活動を広げるための仲間が増えます。
- 温暖化防止活動推進センターから活動支援が受けられます

協力して頂きたいことはこんなこと

- 県や国が実施する環境普及啓発活動への協力(資料の配布や参加依頼。また自らの参加。)
- 各地で実施する環境学習会の主催やそのお手伝い
(スキルが身につくと講師として学習会の運営をお願いすることもあります)
- 各地区で行われる環境関連のイベント参加やその運営補助

こんな方に参加して欲しい！

- 地域のために活動してみたい方 ●ボランティア活動に関心のある方
- 生きがい探し ●教えることが好きな方 ●学ぶことが好きな方
- 環境問題に関心がある方 ●サークル活動を行っている方 ●無理なく続けられる方



任期は2年(継続あり)
詳しくはコチラへ！

環境政策課

住所：長崎県長崎市江戸町2番13号

TEL/095-895-2351

FAX/095-895-2566

地域からはじめよう！

環境出前講座

を開催しませんか？



「温暖化について詳しく知りたい」「家庭でも取り組める活動を紹介してほしい」といったご要望がございましたら、各地域で実施されるイベント等に、講師として推進員を派遣します。楽しい教材に子供たちも大喜び！みなさんも環境出前講座を開いてみませんか？

主婦向け

エアコンやテレビ、冷蔵庫など、講座を受けてすぐに実践できる省エネ講座。家計の節約にもなりますよ。

子ども向け

ちょっぴり難しい省エネも、ゲームを通して楽しく学べます。省エネは子どもたちから率先してする時代へ。

工作編

新聞紙を再利用して、エコバッグを作る講座。新聞紙がオシャレなエコバッグに変身します！

その他、様々なテーマに対応した話題をご提供可能。3週間前までにお申込下さい。



長崎県地球温暖化防止活動推進センター

お問い合わせ

住所：長崎市元船町17-1 公益財団法人ながさき地域政策研究所 内
TEL:095-820-4868 FAX:020-4623-5633 <http://nccca.jp>

エコなが Step

発行月/平成29年7月 編集/長崎県地球温暖化防止活動推進センター 発行/長崎県環境政策課
〒850-8870 長崎市江戸町2-13 TEL/095-895-2512 FAX/095-895-2566



一步のエコから始めよう



●特集環境普及啓発に関わる人たち
(自称)ワカモノが佐世保に集ってみた
日々勉強!地球温暖化防止活動推進員

●出前講座
五島市岐宿中学校

●エコクイズ・他

第36号

2017.07

「E(エコ) n(なが) step(ステップ)」とは…

「エコながステップ」は「長崎県地球温暖化防止活動推進センター」が制作している環境冊子です。長崎県環境政策課より発行され、県民ひとりひとりの「ステップ」で環境への意識をアップしようという思いで制作されています。環境の最新情報や環境コラム、また県内企業や個人、団体の環境の取り組みなども紹介し、楽しく読める盛りだくさんの内容となっています。

配布先：各行政機関等（当センターへお尋ねください）
発行：4回／年

長崎県地球温暖化防止活動推進センターとは…

「地球温暖化防止活動推進センター」は、各都道府県に設置されており、長崎県の当センターもその中のひとつです。地球温暖化防止活動に関する「啓発・広報活動」、「活動支援」、「調査」などを行っており、その一環として、「エコながステップ」で情報を発信しています。※本誌内では、〈センター〉と表記

長崎県地球温暖化防止活動推進員とは…

「長崎県地球温暖化防止活動推進員」とは、地球温暖化防止のために自ら省エネルギー、省資源に取り組むとともに、地域住民の方々へ温暖化に関する情報の提供と温暖化防止活動の普及を進めてくださる方々です。県から委嘱を受け2年間の任期で推進活動を実施します。

※本誌内では、〈推進員〉と表記

CONTENTS 目 次

1 温暖化防止活動推進員
元気に活躍中！

2 特集・環境普及啓発に関わる人たち
(自称)ワカモノが
佐世保に集ってみた

6 推進員ってどんなことをするの？
推進員活動

8 初の県外研修！
推進員研修会の
様子

10 頑張ってます、推進員
出前講座・
五島市岐宿中学校

11 夏の電気上手な使い方
エアコンの
省エネ方法

12 地球温暖化
エコクイズ

13 長崎県から
お知らせ



元気に活躍中！



温暖化防止活動推進員のみなさんは、各地の情報交換とスキルアップのため、県内各地から年に1度、一堂に会し、全体研修会を行っています。研修会後のアフターミーティングでは、「環境」という広いテーマの下、自分たちの熱い思いを互いに語り合い、これまで会ったことのなかった人、目的が異なった人たちも、年齢や職歴などの壁も関係なく、和気藹々と夜が更けるまで



楽しみました。県内各地から集った推進員さんたちは、自慢の名産品などを持ち寄り、文化伝統の違いやその時々思い出話などにも花が咲きました。また、地域活動で困ったことがあるなどの情報提供に対し、その課題に得意な人が答えるなど、連係プレイも抜群。普段は別々に活動していても、環境に対する思いは同じ。推進員同士の連携が図られ、楽しい時間となりました。



環境キーパーソン 環境の仕事にかかわる人たち

環境問題普及啓発に仕事として関わっている人、特に若者はまだまだ少ないのが現状です。そのなかで今回、環境関連に仕事として関わっている人、また直接は環境の仕事でなくても、地域を活性化する事業に携わっている人などに声をかけ、佐世保市のエコの拠点「させぼエコプラザ」に自称ワカモノが終結し、座談会を開催しました。出席者の出身地は様々で、各地で様々な働き方がありました。環境問題の普及啓発は、幅広く多岐にわたっている上に一般の人にはとても判り難い内容です。今回は普及啓発を行う自称ワカモノが、話をする中で見つけたこと、そして伝えたいことをまとめて紹介いたします。参加者の共通点を探すと、ほぼ全員が子どもの頃に、自然の中での生活を体験していましたが、その感じ方は様々。それを日常だと感じる人もいれば、守らないといけない!!と強く使命感を抱く人もいます。反面、最近の子どもたちは自然に関わる機会が少なくなったという思いは共通。また、今回集まったメンバーは、様々な体験を通して環境に繋がるきっかけを提供したいという思いも共通。さて、このメンバー、いったいどんな人たちなのでしょう。



前田晴郎さん
(長崎県地球温暖化防止活動推進員・農業従事者)

中島汐理さん
(長崎県地球温暖化防止活動推進センタースタッフ)

田吉晴美さん
(させぼエコプラザスタッフ)

辻千亜貴さん(させぼエコプラザスタッフ)

金城和希さん
(長崎県地球温暖化防止活動推進員・地域おこし協力隊)

豊澤健太さん(させぼエコプラザスタッフ)

岩下直人さん
(させぼエコプラザ講師・させぼ野遊び塾)



前田 晴郎

長崎県地球温暖化
防止活動推進員
農業

佐世保市鹿町町出身の前田さんは、実家が兼業農家であり、小さい頃から自然の中で生活することが日常だった。環境に関心を持つようになったきっかけは、大学時代に放置自転車の再生に関わるようになってから。壊れているところを直せばまだ使えるのではないかと考え、環境活動に関わり始めた。開始当時、たくさん課題があったが解決し、卒業後は先輩に託している。最近はや仲間と海岸清掃や、耕作放棄地でオリーブの栽培を行っている。今後は自然体験が得意な地域の方々と、地元の小学校を活動で繋げられたらいいなと思っている。



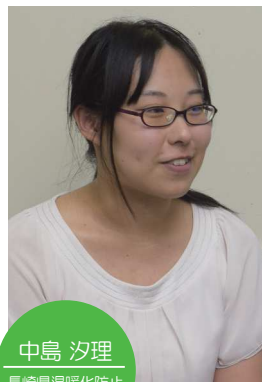
田吉 春美

させぽエコプラザ
スタッフ

させぽエコプラザで、仕事を始めて12年目。エコクッキングを担当している。小値賀町という素晴らしい自然環境の中で育ったため、もともと特に環境に関心があった訳ではなく、知人に勧められて働き始めた。たまたま震災食を広めている先生と出会い、エコプラザのエコクッキング教室で「ポリ袋クッキング」を実施すると、思いがけず大ヒット！（笑）。楽しく継続している。今後は公民館などでも穏やかな年代の方や高齢者の方と楽しい時間を過ごしながら環境に繋げる講座ができればいいなと語る。

思い返せば子どものころの経験が、 今の仕事に繋がっている。

今回のこの座談会では、参加メンバーの殆どが自然体験を幼少期に行っていました。しかしながら、環境に関わるということとは、単に自然体験を行うということではなく、街中にも、様々なエコがあることに気づいてもらうことも大切です。この座談会を受けて、メンバーそれぞれそうしなづけを地域で作っていきなさいと、決意を新たにしました。



中島 汐理

長崎県温暖化防止
活動推進センター

島原市有明町出身の中島汐理さんも実家は半農の家庭。環境問題を考えるようになったきっかけは、小学4年生で受けた総合学習の授業で、地球温暖化を学んだこと。自分の住む地元の田園がなくなる想像をしてしまい、なんとか地球を助けたいという思いで環境の仕事を目指した。現在は地球温暖化防止活動推進センターの仕事に関わっている。地球全体という大規模なことを考えてきたが、今自分ができる足元での活動も大事だということを近頃は感じている。



辻 千亜貴

させぽエコプラザ
スタッフ

エコプラザで働いて一年になる辻さんも佐世保市鹿町町のご出身。これまであまり環境のことは意識していなかった。普段は事務の仕事や、小中学校や林業関係者への環境についてのインタビューを行っている。取材して思うことは、自分の考えをしっかりと持って動いている方が多いということ。勉強させてもらえることはたくさんあると感じている。環境活動を通じて、地域の人たちと共に、子どもたちが安心して遊べるような地域にできたらなと感じている。



金城 和希

長崎県地球温暖化
防止活動推進員
地域おこし協力隊

沖縄出身の金城さんは、大学時代に竹林整備や打ち水、漂着ごみ清掃などの環境イベントに関わってきた。子どもたちや大学生と関わりながら体を動かすのが楽しかったので、使命感というよりは楽しみながら活動をしている。小さい頃からなぜか環境に関わる活動がしたいという強いイメージがあった。今後は鹿町町の地域おこし協力隊として、また地球温暖化防止活動推進員として、「楽しい」ということを軸に自然体験や環境を考えるきっかけを提供していきなさいと語る。

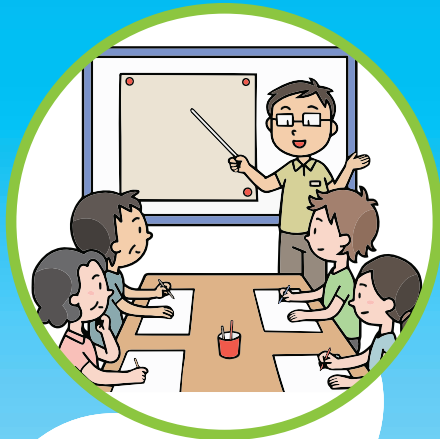


岩下 直人

させぽエコプラザ
講師
させぽ野遊び塾

福岡出身の豊澤さん。小さい頃はよく周りの田んぼで遊び、農家の方と喧嘩していたという。自分にとっては当たり前前の野山での体験が、最近はそのような体験をしている子どもは少ないのではないかなと思ったのが環境活動に関わるようになったきっかけ。大学に入り、勉強していくうちに環境教育を深く研究するようになった。日常業務では小中学生対象に環境教育を行っているので、子どもと接する機会が多い。今後一ひと時ひと時を大切にしていきたいと感じている。

温暖化防止活動推進員さん どんなことしてるの？



各地で開催される出前講座の先生をしたり……



節電行動への参加のお願いをしたり……



地域での環境美化活動に参加したり……

県内各地で温暖化防止の

●様々な方が在籍

年齢も職業も様々。18歳以上で環境に関心がある方、長崎県内に居住していて地域に貢献したい方なら誰でも推進員さんになることができます。一人でコツコツ継続されることも大切ですが、仲間と一緒にの活動も楽しく行うことができます。また、リタイアされてからの生きがい探いや、お友達づくりに最も適です。

●どんなことをやったらいいの？

最初から学習会等を開催するのは難しい

普及啓発活動を行っています。

という方は、ご自身ができることでのお手伝いをお願いします。例えば、学習会会場での運営補助、環境行動への参加依頼などです。

●難しいことはわからないけど……

ご安心下さい。温暖化防止活動推進センターでは、皆さんのスキルアップのお手伝いや、年に1度の全体研修会や地区毎に県内10ヶ所で行う地区研修会を開催しています。研修会の中では、最新情報の提供や推進員同士の交流も行われています。



自らが省エネリーダーとなり節電活動に参加したり……

今年の研修の模様は
次ページ



地球
温暖化
防止活動
推進員

全体研修会



佐賀県佐賀市清掃工場見学

長崎県
佐賀県

地球温暖化防止活動推進員交流



(※) CCUとは・・・Carbon dioxide Capture and Utilizationの略で、排ガス中の二酸化炭素を分離回収して活用する仕組みのことです。佐賀市清掃工場の排ガスからは日量10～20kgの二酸化炭素を分離回収しています。

6月17日、長崎県の地球温暖化防止活動推進員27名、佐賀県の推進員19名が集まり全体研修会を行いました。今回は、ごみを燃やしたときに出る二酸化炭素を回収して活用するCCU(※)に取組む佐賀市清掃工場を見学しました。地球温暖化の原因とされており、抑制するべきとされる二酸化炭素ですが、この工場では、二酸化炭



佐賀県センタースタッフ松尾さんと
長崎県推進員の林田さん
さっそくの交流でツーショット

素の農業への活用や、抗酸化作用を持つアスタキサンチンを生み出す藻類の育成などに活用しています。現在は実証実験段階ですが、今後は藻類の培養地を増やし、持続可能な産業として成長させる狙いもあります。推進員の皆さんは、熱心に耳を傾け、活発に質問を行っていました。その後、推進員が抱える共通課題について佐賀の推進員さんと協議を行い、情報共有と意見交換を行いました。翌日の研修会では、佐賀で学んだ内容をさっそく「明日、地域の学習会で使えるように」と5分間の模擬学習会案にまとめ発表。学びあいを行いました。今回の研修会では、全国的にも注目されている佐賀の事例見学や佐賀県推進員さんとの交流が、長崎の推進員さんにとっても大変刺激になったようでした。



県内各地からのメンバーが集まり、ワークショップ
活発な意見交換ができました。



昨日の振り返りで模擬授業を組み立てます。

五島市立岐宿中学校

環境ボランティアについて 考えてみよう

お話/環境アドバイザー
松嶋範行氏

6月22日 木曜日



前半で地球温暖化についての現状とみんなができることなどについての講話、後半では、「みんなができる環境ボランティア」というお題で、絵を見てできそうなボランティアをどんどん書き出してもらった。地球温暖化の現状については、地球の温度が過去130年でどれくらい上がったのか、それを体温に換算すると毎日2度くらい平熱が高くなっていることなどを説明、生徒達にとって身近な温度変化として想像してもらった。神妙な面持ちで話を聞く生徒達。それでもなんとなく、地球温暖化が自分事として受け入れられない雰囲気があったのは事実。そこで、具体的な、温暖化

環境教育のススメ

長崎から飛行機で30分。美しい海や山に囲まれ、毎日新鮮な食材が当たり前という日常を過ごしている、五島市立岐宿中学校に「環境ボランティアについて」の課外授業を行ってきた。33名の中学3年生が今日のお客さん。



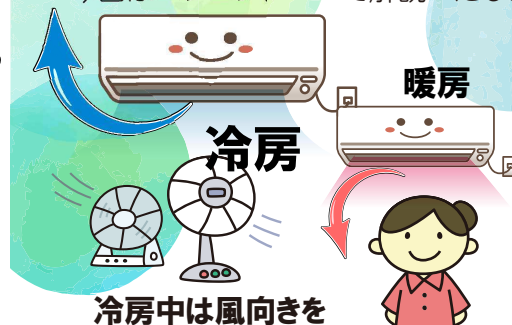
の影響について、特に長崎の漁業を引き合いに出しながら説明を進めていくと、みんなの表情やうなずきが変わってきたのが分かった。後半のボランティアアイデアを出すワークショップでは、竹林整備の絵を見て「かぐや姫を隠して探すゲームを開催する」というアイデアが出てきた。なるほど、かぐや姫を見つけるために竹が切られるから、楽しみながら整備ができる。これはいいアイデアだ。みんなまじめで礼儀正しく、とても気持ちの良いお客さん達。地球はチョット深刻だけど、なんとかかなりそうな未来と一緒に見られた2時間だった。



夏の電気の 上手な使い方

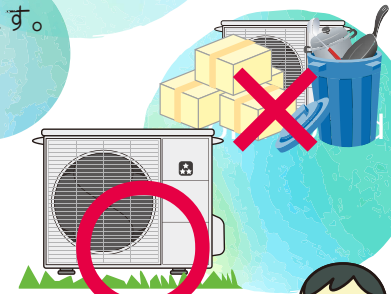


これから暑い夏が始まります！意外と知らない夏の電気の使い方。今回はエアコンについて解説いたします。



冷房中は風向きを 水平もしくは上向きに！

冷たい空気は重いので、エアコンで冷たくした空気は部屋の床側にたまってしまいます。サーキュレーターを併用し、部屋の中の空気を循環させると効果的です。反対に、暖かい空気は上昇するので、冬場に暖房を使う際は下向きにすると効果的です。



室外機の周りに 物を置かない

室外機の周りに物を置いてしまうと、空気の流れが悪くなり、エアコンの効率が下がります。通風を妨げないように、植木や物を置くのはさけましょう。また、少し離れたところにすだれなどを利用して日陰を作ると室外機の周りの空気の温度が下がり、エアコンを効率的に使うことができます。

エアコンの 準準運転を行う

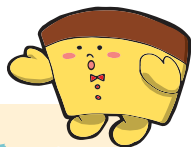


エアコンは暖かい部屋の空気を冷却するために多くのエネルギーを使います。短時間の外出のために、エアコンオフにした場合、せっかく冷えた室温が暖まってしまう、エアコンは再度、エネルギーを多く使って部屋を冷やさなければなりません。エアコンの製造時期にもよりますが、最近の製品は短時間の外出であれば、つけたままにしておくのも省エネです。



長崎県で暑さに強い農作物が開発されました。

さてそれは为什么呢？（答えはページの後半です）



緩和（かんわ）策と適応（てきおう）策

温室効果ガスの排出削減と吸収の対策を行うことが「緩和」です。これに対して、既に起こりつつある気候変動影響への防止・軽減のための備えと、新しい気候条件の利用を行うことを「適応」と言います。

緩和策

省エネの取組みや、再生可能エネルギーなどの低炭素エネルギー、CCS（※）の普及、植物によるCO₂の吸収源対策などが挙げられます。

（※）CCS とは・・・工場や発電所などから発生するCO₂を大気放散する前に回収し、地中貯留に適した地層まで運び、長期間にわたり安定的に貯留する技術。

適応策

温暖化による影響への備えと新しい気候条件の利用などの対策です。具体的には、渇水対策、治水対策、洪水危機管理、熱中症予防、感染症対策、農作物の高温障害対策、生態系の保全などがあります。

答えは・・・



お米です！日本では高温により、米の内部が白く濁ったり、米が割れるなど品質低下が報告されています。

長崎県ではその適応策として、温暖に強い米の品種改良がなされ、「にこまる」というお米ができました。

米の他にも果物の色づきが悪くなるなど、温暖化の影響が多く報告されています。

九州では、地域を代表するブランド米である「ヒノヒカリ」が作付面積の約6割を占めていますが、地球温暖化の影響で、「ヒノヒカリ」が、高品質を保てない年がでてきました。その対策として、高温年でも安定した品質と収穫量が得られて、尚且つおいしい品種が求められるようになり、そういった要望の過程で、「にこまる」は誕生しました。長崎県内の産地では、食味ランキングでは最高ランクの「特A評価」を受ける産地もできています。（出典：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構）

登録

無料



長崎県からのお知らせ

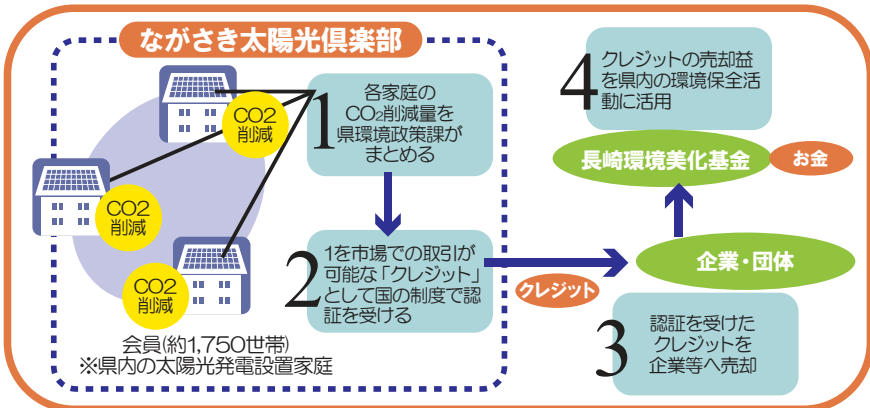
みんなで環境活動に
取り組もう♪



「ながさき太陽光倶楽部」会員募集!!

ながさき太陽光
倶楽部とは？

長崎県内のご家庭に太陽光発電設備を設置している方、これから設置される方を会員として、太陽光発電により県の環境保全活動に貢献している倶楽部です。



詳しくは長崎県のホームページにも掲載しています。

<http://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kurashi-kankyo/kankyohozen-ondankataisaku/ondanka/taiyokoclub/>

会員になるとこんなメリットがあります

1. お金や手間をかけることなく、環境保全に貢献できる！

クレジットの認証手続きや販売は長崎県が行いますので、入会するだけで環境保全に協力いただけます！

年に1回モニタリング調査への回答をお願いすることがあります。

2. 会員として、長崎県ホームページに名前が掲載される！

環境保全に貢献している方として、長崎県のホームページに名前を掲載します！（希望者のみ）

お問合せ・
入会申込

長崎県環境部 環境政策課 未来環境班

長崎市江戸町2-13 TEL:095-895-2512 FAX:095-895-2566